

久保田万太郎 小説家，劇作家，演出家。多面的に活動し，浅草に育った下町情緒と，会話の間合や用語に特色。

くぼたまんたろう  
帝国憲法発布1889 =

東京・浅草の生れ。

日清戦争始・1894 = 5歳：

子規句歌革新1898 = 9歳：

日露戦争終・1905 = 16歳：

韓国反日暴動1907 = 18歳：

大逆事件判決1911 = 22歳：\*慶大在学中，{三田文学}に小説「朝顔」を発表し，{太陽}に戯曲「プロローグ」を懸賞応募して当選，  
明治天皇没・1912 = 23歳：

しばらく創作の不振に苦しむが，その間，小山内薫の古劇研究会に加わり，句楽会の運座を通じて，岡村柿紅，喜多村緑郎ら演劇関係者との人脈が広がる。

民本主義・・・1916 = 27歳：

ロシア革命・1917 = 28歳：\*「末枯」で文壇に認められ，以後は創作活動も安定し，

大正11年条約・1919 = 29歳：母校の講師を始め，

大暴落・・・1920 = 31歳：戯曲「雨空」，

原敬首相暗殺1921 = 32歳：

護憲三派圧勝1924 = 35歳：小説「寂しければ」，

治安維持法・1925 = 36歳：「短夜」，

円本時代始・1926 = 37歳：勤めていた母校を辞して，\_東京中央放送局(NHK)に入り，

金融恐慌・・・1927 = 38歳：「大寺学校」を執筆。\_代表作「竹馬やいろはにほへとちりぢりに」含む句集「道芝」。劇作家としても活躍，

共産党事件・1928 = 39歳：\*小説「春泥」までには，文壇での揺るぎない地位をきずく。

満州事変・・・1931 = 42歳：「かどで」，

五一五事件・1932 = 43歳：\_友田恭助・田村秋子夫妻が結成した{築地座}の演出を引き受け，

帝人疑獄事件1934 = 45歳：

芥川直木賞始1935 = 46歳：戯曲「釣堀にて」，

日中戦争始・1937 = 48歳：\_その解散後，岸田国土，岩田豊雄と{文学座}を創立，

健保+総動員 1938 = 49歳：小説「花冷え」，

日米開戦・・・1941 = 52歳：

・・・・・1942 = 53歳：戯曲「萩すゝき」，

創価学会検挙1943 = 54歳：

\_新派各劇団のためにも，創作・脚色・演出で活動しつつ，

敗戦・・・1945 = 56歳：

新憲法公布・1946 = 57歳：戯曲「あきくさばなし」。\_以降俳誌「春灯」を主宰するなど，俳句作家としても知られた。

新憲法施行・1947 = 58歳：潤一郎の「蘆刈」脚色，

三大事件・・・1949 = 60歳：小説「市井人」，

独立回復・・・1951 = 62歳：\_再編創立された日本演劇協会の初代会長となるなど，多くの役職をこなし，

メテ-事件・ 1952 = 63歳：

安保闘争・・・1960 = 71歳：荷風の「夢の女」脚色初演，

たいたい病始・1961 = 72歳：

一葉の「十三夜」脚色，

TV宇宙中継始1963 = 74歳：\_没した。

「この人どんな人」，「没年日本史人物事典」，平凡社百科事典，山田風太郎「人間臨終図巻」，